OpenRTM-aist (Java) - 整備 #3699

ドキュメントにバージョン番号を追加し、この番号の管理を一元化する

2016/11/01 14:11 - n.kawauchi

ステータス:	終了	**開始日:**	2016/11/01
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	n.kawauchi	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

- C++, Pythonの各クラスリファレンス・ドキュメントと同様に、Java版にもバージョン番号が表示されるようにする
- このバージョン番号の管理が一元化されるように対応する

関係しているリビジョン

リビジョン 867 - 2016/11/01 14:19 - kawauchi

[compat,->RELENG_1_1] Version number to the document title has been added. refs #3699

リビジョン 868 - 2016/11/01 15:01 - kawauchi

[compat,->RELENG_1_1] Version number to the document title has been added. refs #3699

履歴

#1 - 2016/11/01 17:13 - n.kawauchi

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

- 今回の修正はbuild.xml内の2箇所のみ
- trunkの修正をbrances\RELENG_1_1へマージしたかったが、1.2版用の修正がかなり追加されていて、競合の編集は大変と判断。brances\RELENG_1_1も手動で変更している。
- webページに掲載しているクラスリファレンスを、tags/RELEASE_1_1_2 のソースを使って作成したかったため、今回の修正となっている

#2 - 2017/03/19 08:22 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更